

2020年 秋（9月～11月）の天候経過

令和2年12月1日
新潟地方气象台

1. 北陸地方の今秋（9月～11月）の特徴

【かなりの高温】

北陸地方の秋（9月～11月）の天気は概ね数日の周期で変化したが、9月は台風第9号や第10号の北上により南から暖かい空気が流れ込んだため気温はかなり高くなった。10月は低気圧や前線の影響を受けにくかったため、降水量はかなり少なくなった。11月は中旬を中心に高気圧に覆われ晴れた日が多く、日照時間はかなり多くなった。

2. 3か月平均（合計）と月別の平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

北陸地方平均	9～11月	9月	10月	11月
平均気温平年差 階級	+1.2℃ かなり高い	+2.0℃ かなり高い	+0.2℃ 平年並	+1.4℃ 高い
降水量平年比 階級	87% 少ない	118% 平年並	67% かなり少ない	76% 少ない
日照時間平年比 階級	107% 多い	110% 多い	94% 平年並	123% かなり多い

※北陸地方平均とは、北陸地方にある気象官署及び特別地域気象観測所（9地点）ごとの平年差（比）を平均したものです。

3. 月別の天候経過

（9月）【天気は数日の周期で変化。南からの暖かい空気が流れこみ、かなりの高温】

天気は数日の周期で変化したが、本州付近に前線が停滞しやすく、湿った空気が入ったため大雨となった日もあった。また、上旬は台風第9号、第10号の北上により、南から暖かい空気が流れ込んだため、気温はかなり高くなった。上旬の気温は平年差+4.0℃となり、9月上旬としては1961年の統計開始以来、最も高く、月としても1946年の統計開始以来、高い方からの第3位となった。

3日には台風第9号の影響でフェーン現象が発生し各地気温が上昇、日最高気温が三条（新潟県）40.4℃、中条（新潟県）で40.0℃と、全国の気象官署及びアメダスで、9月として初めて40℃を超えた。

（10月）【天気は数日の周期で変化。低気圧や前線の影響受けにくく、かなりの少雨】

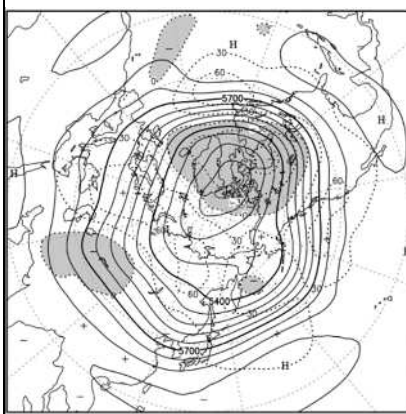
天気は数日の周期で変わったが、上旬は前線や湿った空気の影響で、曇りの日が多く、日照時間はかなり少なくなった。中旬は高気圧に覆われ低気圧や前線の影響を受けにくかったため、晴れや曇りの日が多く、降水量は平年比20%となり、1961年の統計開始以来、少ない方から第3位となった。下旬は、高気圧に覆われ晴れた日が多かった。中旬を中心に降水量は少なかったため、月の降水量はかなり少なくなった。

（11月）【上旬は気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の日が多く、中旬以降は高気圧に覆われ晴れた日が多かった。かなりの多照】

上旬は気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の日が多く、日照時間はかなり少なくなった。中旬は高気圧に覆われて晴れた日が多く、南から暖かい空気が流れ込んだため、1961年の統計開始以来、日照時間は平年比216%で最も多く、気温は平年差+3.1℃で高い方からの第2位、降水量は平年比23%で少ない方から第2位となった。下旬の天気は短い周期で変わったが、高気圧に覆われて晴れた日が多かった。中旬を中心に晴れた日が多かったため月の日照時間はかなり多くなった。

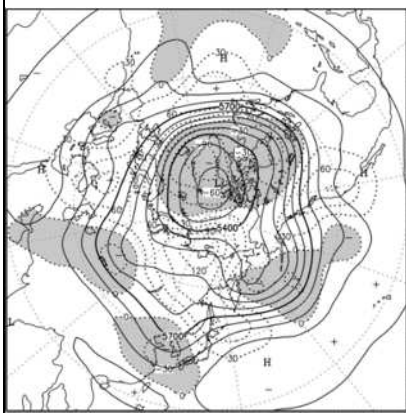
4. 大気の流れから見た今秋の特徴（500hPa 天気図）

等高線（実線）の間隔は60m、ハッチ域（陰影部）は平年より高度が低い部分（負偏差域）、白抜き域は平年より高度が高い部分（正偏差域）にそれぞれ対応している。



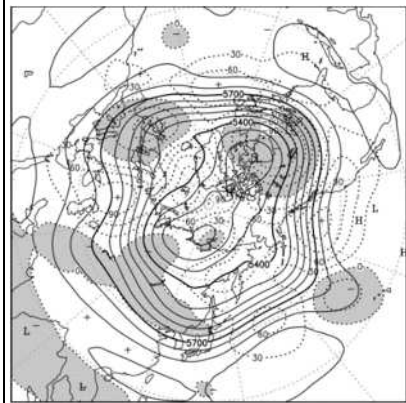
9～11月

日本付近の高度は平年より高く、亜熱帯高気圧は西への張り出しが強かったが、朝鮮半島付近は気圧の谷となった。このため、北・東日本では暖かい空気が流れ込みやすく、沖縄・奄美では暖かい空気に覆われやすかった。



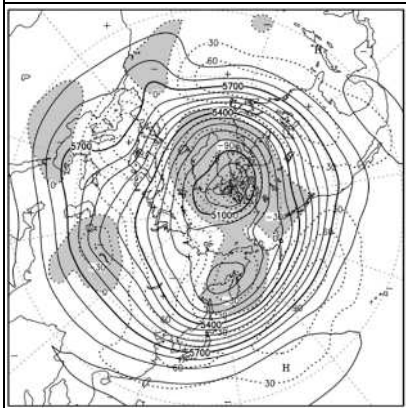
9月

亜熱帯高気圧は日本の南東海上で強く、東シナ海付近が気圧の谷となったため、日本付近の高度は北日本を中心に高く、西日本から沖縄・奄美にかけて低かった。亜熱帯ジェット気流は東シナ海付近で南へ、日本の東で北へ蛇行し、全国的に暖かい空気が流入しやすかったが、西日本では寒気の影響を受けた時期もあった。



10月

亜熱帯高気圧は日本の南海上でやや強かった。また、中国東北区が気圧の谷、日本の東海上が気圧の尾根となり、日本付近は北日本を中心に暖かい空気が流れ込みやすかった。



11月

日本付近は、西日本付近を中心に平年より高度が高い領域に広く覆われた。これは、日本付近への寒気の南下が弱く、暖かい空気に覆われやすく、全国的に高温となったことに対応している。

5. 参考資料

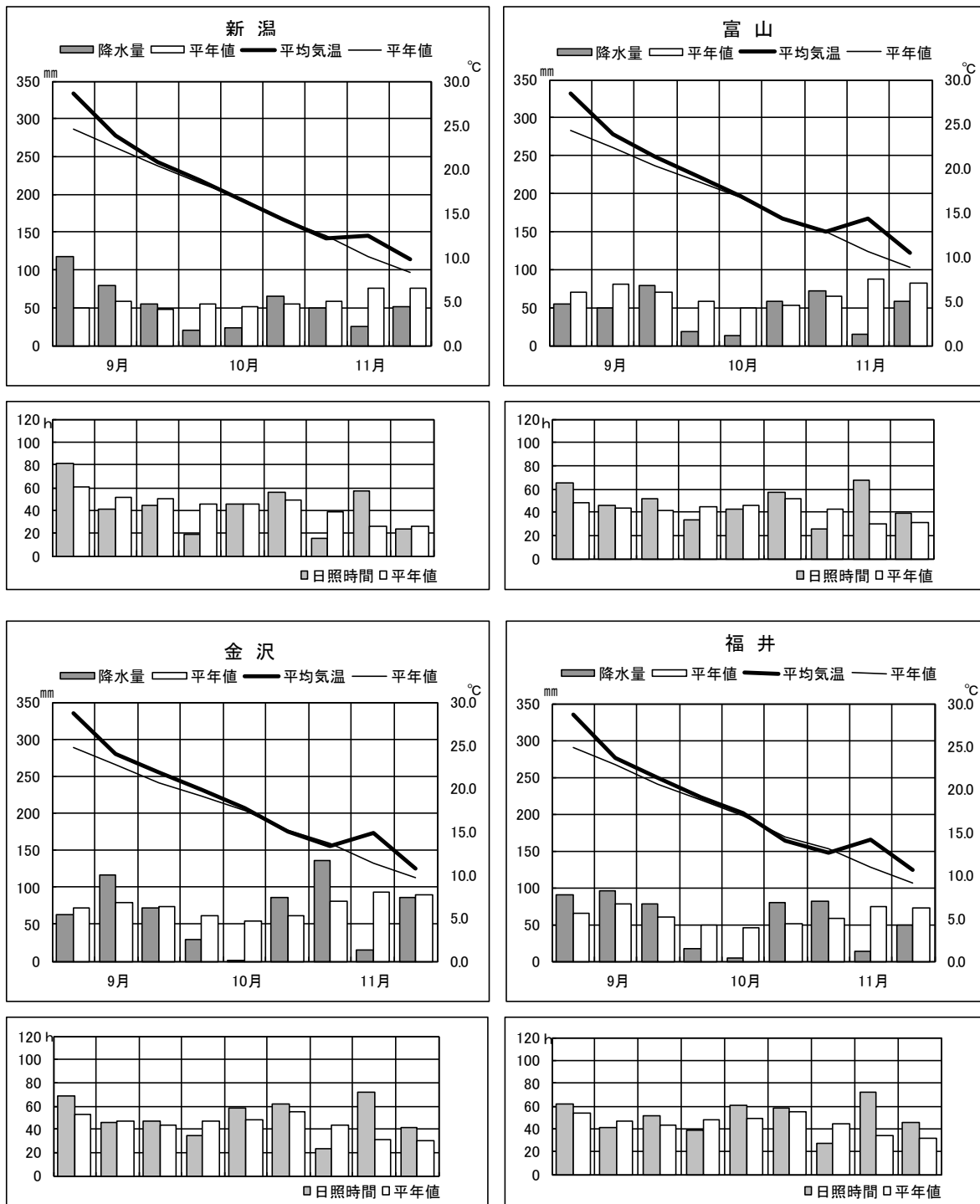


図1 新潟・富山・金沢・福井 旬平均気温・降水量・日照時間時系列

表1 北陸地方における9～11月の平均気温・降水量・日照時間

平均気温	9月		10月		11月		3か月平均	
	実況値 ℃	平年差℃ (階級)	実況値 ℃	平年差℃ (階級)	実況値 ℃	平年差℃ (階級)	実況値 ℃	平年差℃ (階級)
新潟	24.4	+1.9(+*)	16.4	+0.1(O)	11.4	+1.1(+)	17.4	+1.0(+)
高田	24.4	+2.4(+*)	15.9	-0.1(O)	11.4	+1.2(+)	17.2	+1.1(+)
相川	24.6	+2.5(+*)	17.4	+0.5(+)	12.9	+1.3(+*)	18.3	+1.4(+*)
富山	24.5	+2.2(+*)	16.7	+0.3(O)	12.5	+1.7(+*)	17.9	+1.4(+*)
伏木	24.3	+1.9(+*)	16.9	+0.3(O)	12.2	+1.3(+)	17.8	+1.2(+*)
金沢	24.8	+2.1(+*)	17.5	+0.4(O)	13.0	+1.5(+)	18.4	+1.3(+*)
輪島	23.6	+2.0(+*)	16.3	+0.4(+)	11.7	+1.2(+)	17.2	+1.2(+*)
福井	24.6	+1.9(+*)	16.7	+0.1(O)	12.5	+1.5(+)	17.9	+1.1(+*)
敦賀	24.8	+1.4(+)	17.6	0.0(O)	13.9	+1.6(+*)	18.8	+1.0(+)
北陸平均		+2.0(+*)		+0.2(O)		+1.4(+)		+1.2(+*)

降水量	9月		10月		11月		3か月合計	
	実況値 mm	平年比% (階級)	実況値 mm	平年比% (階級)	実況値 mm	平年比% (階級)	実況値 mm	平年比% (階級)
新潟	250.5	162(+)	108.5	68(-)	124.5	59(-*)	483.5	92(O)
高田	246.5	120(O)	143.5	68(-)	314.0	92(O)	704.0	93(O)
相川	225.0	158(+)	61.5	49(-*)	122.0	78(-)	408.5	96(O)
富山	184.0	84(O)	90.0	56(-*)	143.0	61(-*)	417.0	68(-*)
伏木	221.5	105(O)	76.5	50(-*)	136.0	59(-*)	434.0	73(-)
金沢	251.5	112(O)	116.5	66(-)	236.0	89(O)	604.0	90(O)
輪島	185.5	87(O)	96.0	61(-*)	196.0	86(O)	477.5	80(-)
福井	263.5	130(+)	101.0	70(-)	145.0	71(-)	509.5	92(O)
敦賀	195.5	104(O)	153.5	114(+)	172.0	93(O)	521.0	102(O)
北陸平均		118(O)		67(-*)		76(-)		87(-)

日照時間	9月		10月		11月		3か月合計	
	実況値 h	平年比% (階級)	実況値 h	平年比% (階級)	実況値 h	平年比% (階級)	実況値 h	平年比% (階級)
新潟	167.3	103(O)	120.5	86(-)	96.7	108(+)	384.5	98(O)
高田	138.1	107(O)	103.2	77(-*)	126.9	122(+*)	368.2	100(O)
相川	178.7	117(+)	145.6	96(O)	91.3	97(-)	415.6	104(+)
富山	161.7	121(+*)	132.7	93(O)	132.0	128(+*)	426.4	112(+*)
伏木	160.1	116(+*)	141.8	98(O)	140.7	141(+*)	442.6	116(+*)
金沢	161.0	112(+)	153.6	102(O)	136.4	131(+*)	451.0	113(+*)
輪島	146.2	106(+)	133.5	94(-)	99.8	113(+)	379.5	103(O)
福井	154.2	109(+)	156.5	103(O)	145.3	132(+*)	456.0	113(+*)
敦賀	135.6	97(O)	136.9	94(O)	139.5	131(+*)	412.0	105(O)
北陸平均		110(+)		94(O)		123(+*)		107(+)

注1) 平年値は1981～2010年の資料から求めています。

注2) 階級欄の符号は、以下の事を示します。

(-) : 低い(少ない), (O) : 平年並, (+) : 高い(多い)

(-*) : かなり低い(かなり少ない), (+*) : かなり高い(かなり多い)

注3) 値の横に「や」がある場合には使用したデータに欠測等が含まれていることを示し、×は欠測を示します。

) 付きの値は正常の値とみなせませんが、) 付きの値は欠測等が多いため正常な値と同等とはみなせません。

このため、統計日数(統計に用いた品質が十分な日数)を気象台等に確認して、品質を確かめてください。

表2 北陸地方における9～11月の累年極値・順位（3位以内）更新

◎月平均気温高い方からの順位更新

月	順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃(西暦年)	統計開始 年	平年値 ℃
9	2	高田	24.4	+2.4	24.5(2012)	1922	22.0
		相川	24.6	+2.5	25.3(2012)	1911	22.1
	3	新潟	24.4	+1.9	25.2(2012)	1881	22.5
		富山	24.5=	+2.2	25.1(2012)	1939	22.3
		伏木	24.3=	+1.9	24.8(2012)	1884	22.4
		金沢	24.8=	+2.1	25.2(2012)	1882	22.7
		輪島	23.6	+2.0	24.4(2012)	1929	21.6
11	3	相川	12.9=	+1.3	13.7(2004)	1911	11.6

注) =はタイ記録を示す。

◎月間日照時間多い方からの順位更新

月	順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h(西暦年)	統計開始 年	平年値 h
11	2	伏木	140.7	141	141.3(1954)	1893	100.1

◎3か月平均気温高い方からの順位更新

月	順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃(西暦年)	統計開始 年	平年値 ℃
9-11	1	相川	18.3	+1.4	18.2(2012)	1911	16.9
		富山	17.9	+1.4	17.8(2004)	1939	16.5
	2	伏木	17.8=	+1.2	18.0(1961)	1884	16.6
		輪島	17.2=	+1.2	17.3(2004)	1929	16.0
	3	金沢	18.4=	+1.3	18.5(2019)	1882	17.1

注) =はタイ記録を示す。

6. 北陸地方気象官署における寒候期現象（2020年11月30日まで）

表3 初冠雪

山岳名	観測気象官署	今年	昨年	平年	これまでの最早
立山	富山地方気象台	10.17	10.22	10.8	1981. 9.14
白山	金沢地方気象台	10.17	10.28	10.17	1913. 9.1

表4 初霜・初氷・初雪

※空欄は期間内の観測なし

		初霜			初氷			初雪		
		今年	昨年	平年	今年	昨年	平年	今年	昨年	平年
新潟県	新潟		11.22	11.25		11.22	12.1	11.9	11.28	11.24
富山県	富山		11.22	11.20		12.1	11.27		12.6	11.30
石川県	金沢		11.29	12.1		12.1	12.9		12.6	11.21
福井県	福井		11.22	11.24		11.29	12.2		12.28	11.30

7. 天候情報発表状況

9月01日15時00分 長期間の高温に関する北陸地方気象情報 第1号

(注) この季節のまとめは、北陸地方の気象官署および特別地域気象観測所における気象観測値等をまとめたものです。なお、資料は速報値であり後日の調査で修正されることがあります。